

砂防ボランティア会報

非営利活動法人 秋田県砂防ボランティア協会



【あいさつ】

理事長 藤原義典

会員の皆様におかれましては、ご健勝のこととお慶び申し上げます。

NPO法人秋田県砂防ボランティア協会設立から早5年半となります。当協会は、この協会の設立目的であります「県民の生命・財産を土砂災害から守るために活動する」を実践するため、環境の保全、災害救援、地域の安全の活動を積極的に行っております。

具体的に申し上げますと、環境の保全につきましては、土砂災害防止のため毎年県と一体となって既存施設を点検し、その保全に努めております。災害救援につきましては、岩手・宮城内陸地震の際に県の要請を受け、会員が現地に赴き被災状況の確認などの活動しております。地域の安全につきましては、地域住民や小学生に対し土砂災害の恐ろしさやその被害から身を守るための的確な判断などの意識の向上を図るため、会員が講師となり啓蒙活動を行っております。

近年は、九州、中国地方などで集中豪雨による土砂災害で多くの人命が亡くなっております。最近では、奄美大島でゲリラ豪雨による土砂災害がマスコミで連日報道されております。本県においてもいつ起こるか分からない土砂災害の被害を最小限に食い止めるため、日々のボランティア活動が益々大切と思っております。今回の会報発刊を機に『絆』をより一層深めたいと思います。

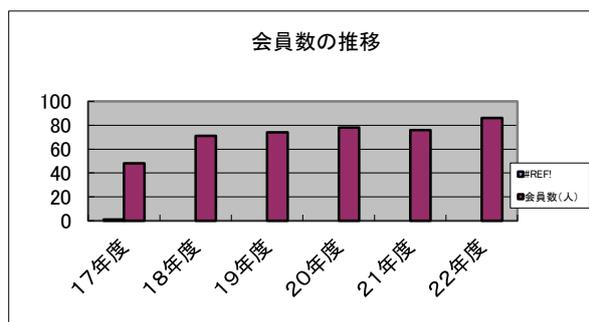
会員の皆様のこれまでの活動に深く感謝申し上げますとともに、今後も益々ご健勝で当協会にご協力頂きますことをお願いしまして発刊の挨拶とさせていただきます。

I ボランティア協会の変遷

1. 会員について

①会員数の推移

年度(平成)	会員数(人)
17年度	48
18年度	71
19年度	74
20年度	78
21年度	76
22年度	86



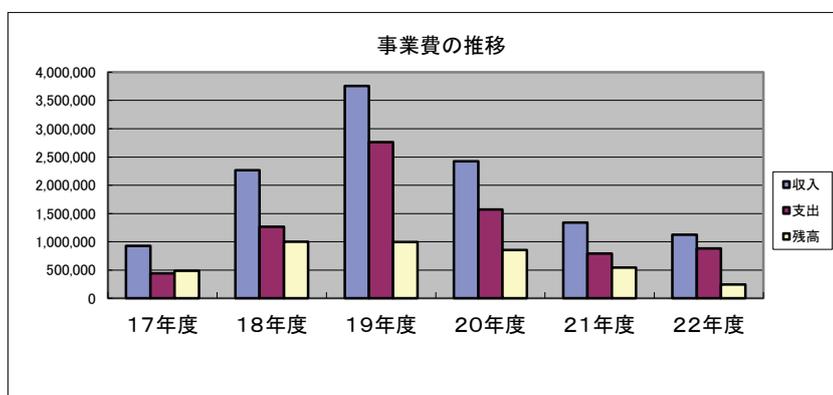
②歴代の理事長

- 佐々木公典 平成17年6月～19年4月
- 因幡章雄 平成19年4月～21年6月
- 藤原義典 平成21年6月～現在に至る

2. 事業費の推移

事業費(円)

年度	収入	支出	残高	
17年度	929,644	443,037	486,607	
18年度	2,265,923	1,264,514	1,001,409	(内事業収入 900,000)
19年度	3,755,520	2,760,005	995,515	(内事業収入2,423,000)
20年度	2,424,743	1,569,197	855,546	(内事業収入 915,000)
21年度	1,337,234	793,458	543,776	
22年度	1,127,000	882,000	245,000	平成22年度は予算



3. 技術講習会(斜面判定士講習)

- 平成19年4月14日(土) 秋田県庁第二庁舎大会議室
「命の森づくり 一秋田から世界へ」 秋田県他団体と共催
講師 横浜国立大学名誉教授 宮脇 昭
- 平成20年4月14日(月) アキタパークホテル
「土砂災害とその対策」
講師 (社)全国治水砂防協会 常務理事 岡本 正男
- 平成21年4月23日(木) アキタパークホテル
「土砂災害警戒情報について」
講師 秋田地方気象台防災業務課 土砂災害気象官 福士 正輝
- 平成22年5月21日(金) アキタパークホテル
「砂防行政の最近の動向について」
講師 国土交通省河川局砂防部保全課長 森山 裕二

4. 主な事業

- 総会 4月か5月(年1回)
- 6月土砂災害防止月間行事
 - ・危険箇所点検 H18鹿角、秋田、北秋田 H19北秋田 H20北秋田 H21鹿角、北秋田、仙北
 - ・県避難訓練時の支援 毎年8振興局
 - ・土砂災害防止に関する学習会 H18～H21北秋田管内小学校
- 防災知識(土砂災害)の啓発普及に関する広報活動
 - ・対象 一般住民 H17～H21県北、県南の2カ所で広報(ちらし、パネル、ビデオなど)
 - ・対象 市町村 H20～21大仙市、仙北市
- 斜面判定士講習会 毎年総会と合わせ実施
- 砂防ボランティア全国連絡協議会への出席(年2回)
- 理事会 年2～3回
- 県からの調査委託業務
 - ・H18 施設点検業務委託
 - ・H19 施設点検業務委託、急傾斜地崩壊危険箇所緊急点検業務委託
 - ・H20 施設点検業務委託

II 平成22年度の活動状況

1. 総会(5月21日 パークホテル)

渡邊忠美議長のもと、H21事業報告、H21収支決算、H22事業計画案、H22予算案が可決された。

H21収入決算額	1,337,234 円	H22収入予算額	1,127,000 円
H21支出決算額	793,458	H22支出予算額	1,127,000
繰越金	543,776		

2. 事業

- 土砂災害防止月間における避難訓練時の支援(6月6日8振興局)



- 技術研修支援(急傾斜地構造物点検の講師として派遣)



○広報活動(10月3日県南地区 協和ダム荒木沢公園、10月23日県北地区道の駅上小阿仁)



○委託事業(急傾斜地崩壊防止施設点検業務委託 7月～9月)

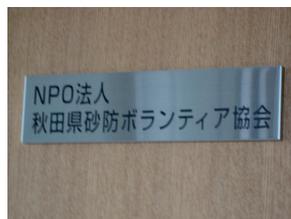
- ・鹿角、北秋田、雄勝の3振興局から計72箇所の法面施設の点検業務委託の事業を実施した。
(前掲の22年度予算には含まれておりません)

	箇所数	契約(円)	調査体制
鹿角建設部	29箇所	380,000	3班 13名
北秋田建設部	21箇所	285,000	2班 9名
雄勝建設部	22箇所	290,000	2班 10名



【 事務局から 】

- ・平成21年から事務局を創研ビルから国土防災技術秋田青葉ビルに移転し、活動しております。



特定非営利活動法人 秋田県砂防ボランティア協会
 〒010-0965 秋田市八橋新川向3番12号 秋田青葉ビル内
 TEL・FAX018-823-5055 E-mail akitasabovo@yahoo.co.jp

★★★★★ 当協会を支援していただいている企業(賛助会員) ★★★★★
 奥山ボーリング(株) 基礎地盤コンサルタンツ(株) 国際航業(株) 国土防災技術(株)
 (株)自然科学調査事務所 柴田工事調査(株) (株)創研コンサルタンツ 創和技術(株)
 (株)ダイヤコンサルタント 東邦技術(株) (株)パスコ 明治コンサルタンツ(株)